

J R横須賀線高架下トンネルの

壁画が生まれ変わりました！

— フェアトレードをテーマに、まちを、鎌倉を笑顔に —

富士見町町内会では、J R横須賀線高架下トンネル（鎌倉市小袋谷一丁目）の景観美化・落書き防止のために壁画を作成しました。皆さまに愛されてきた壁画ですが、残念ながら時間の経過に伴い、劣化が見られるようになってしまいました。

そこで、より一層の景観美化を図るとともに、皆さんが笑顔で過ごせるまちを実現したいと考え、市内在住のアーティスト『かおかおパンダ』さんによる『フェアトレード』をテーマとした壁画を作成しました。

この取組が、まちを、鎌倉を笑顔にするきっかけになればと考えています。

なお、この取組は、鎌倉市フェアトレード推進事業費補助金を活用して実施しています。



【アーティストプロフィール】

☆かおかおパンダさん

北海道札幌市出身、鎌倉市在住。

湘南モノレールのラッピング車両（2021～）、腰越商店会シャッターアート（2023）など地域に根差した実績多数。趣味はサーフィン。

【フェアトレードとは】

私たちがチョコレートやコーヒー等を安く買うことができる代わりに、開発途上国の人々が低い賃金で働かされたり、小さな子が学校に行けずに働かなければならない問題が起きている場合があります。

フェアトレードとは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」です。

これは、生産者のためだけではなく、私たちが質の良い商品を継続して得るために必要な取組です。フェアトレードをきっかけに、鎌倉が住みよいまちになりますように！

【場所】



取材に関するお問合せ

富士見町町内会 会長 齋藤尊司

電話：090-7839-9353

メール：takashi7196980@docomo.ne.jp